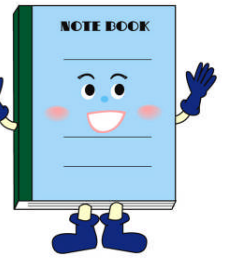


家庭学習の手引き

小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となるものです。とくに「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、欠かすことのできない「生きるための力」です。学校でも、学習内容が定着するように日々努力していますが、ご家庭と協力することにより、より確かに定着するのではないかと考えています。よりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをよく目にする場所に貼っていただき、お子様の学力向上にお役立てください。



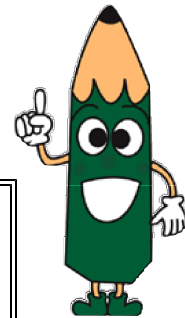
1 家庭での学習を習慣化しよう

◆ 学習時間のめやす

- 1・2 学年… 20分 以上
- 3・4 学年… 40分 以上
- 5・6 学年… 60分 以上

◆ 学力アップは規則正しい生活から

- 早寝(低学年は9時,中・高学年は9時30分までに寝る)・早起き。
- 朝食は必ずとる。
- 朝の排便。
- 自分で時間割や学習用具を準備する。
- 家に帰ったら、早めに宿題をすませる。
- テレビやゲームは1日,2時間以内に。



◆ 学習の大切なポイント

- ・勉強する時は、テレビを消す。
- ・よい姿勢で学習する。
- ・机の上を、きれいにかたづける。

2 家庭学習の参考例 (各学年共通)

◆まずは、学校からの宿題を確実にしよう。その上に、自主的な学習(興味や必要性のある学習)をやっていこう。

国語……漢字練習・意味調べ・全文書き取り・読書・日記
・テストの問題をもう一度解く。

算数……計算練習・百ます計算・算数ドリル
・教科書の問題, テストの問題をもう一度解く。

社会……勉強したところに関係がある事からや興味のある事が
理科……らを本や辞典, 地図帳, 資料集などで調べてまとめる。
生活科など・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。

◆市販のドリルや問題集などに進んで取り組むこともいいでしょう。
(ただし、やりっ放しでは力にならないので、自分で答え合わせをしたり、間違いを直したりすることが大切です。)

3 各学年で身につけたい主な力

◆ 習慣づけの1年生

- ①ひらがな, かたかなの清音が読めて書ける
- ②助詞(て, に, を, は)を適切に使って文章が書ける。
- ③80字の配当漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。
- ④えんぴつを正しくもって字が書ける。
- ⑤たし算・ひき算ができる。

◆ 習慣が定着し始める2年生

- ①160字の配当漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③順序よく話をするができる。
- ④九九がすらすら言える。
- ⑤たし算とひき算の筆算ができる。
- ⑥決められた長さの直線を正しく引ける。

◆ 学習のはばが広がる3年生

- ①200字の配当漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。
- ②国語辞典を使って言葉を調べられる。
- ③筋道を立てて分かりやすく話したり, 書いたりすることができる。
- ④かんたんなわり算ができる。
- ⑤かけ算の筆算ができる。
- ⑥重さや長さをはかり, 表すことができる。
- ⑦千万の位までの数を読んだり, 書いたりすることができる。

◆ 学習意欲が高まる4年生

- ①200字の配当漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。
- ②国語辞典や漢字辞典を正しく使える。
- ③ローマ字の読み書きができる。
- ④わり算の筆算ができる。
- ⑤面積の単位がわかり, 面積を計算で求めることができる。
- ⑥コンパスや分度器を正しく使える。
- ⑦47都道府県の名前と位置を覚えらる。

◆ 学習の力がつく5年生

- ①185字の配当漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。
- ②伝記や新聞を読むことができる。
- ③小数のかけ算・わり算ができる。
- ④異分母の分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑤割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑥公式を使って, 面積や体積を計算で求めることができる。
- ⑦地図や地球儀, 資料を活用することができる。

◆ 進学に希望をもつ6年生

- ①小学校で習得する漢字のすべてが読め, 8割程の漢字が書ける。6年生配当漢字は181字。
- ②伝記や新聞を読むことができる。
- ③分数のかけ算・わり算ができる。
- ④円の面積や角柱の体積を求めることができる。
- ⑤速さの問題を解くことができる。
- ⑥歴史上の事件や人物について, だいたい分かる。
- ⑦理科の基本的な原理や法則が分かり, 実験道具の正しい使い方を知っている。

生活の中で心がけたいこと

- 読書は「見えない学力」を高めるので, 進んで本や新聞を読む。
- 国語辞典や漢字辞典を身近なところに置いて調べる。
- 日本地図や世界地図, 地球儀を身近なところに置いて調べる。
- ニュース番組を親子で見話し合う。
- 自然や生き物とふれあい, くわしく観察してみる。
- できるだけ外遊びや運動をして, 体力を高める。
- 家で, 自分の仕事や手伝いを進んでおこなう。



自分からがんばったね。
復習したんだね。
字が正しいねになったね。
まちがいは、直しているね。

お子さんのがんばっている様子や勉強している内容を見てください。その時その時にかけるお家の方の言葉や支援は、子どもたちにやる気を与え学習が充実してきます。

